



食べてみんな元気

食育だより
令和8年4月号
知立市学校給食センター



ご入学・ご進級おめでとうございます。色とりどりの花が咲き誇る中、新年度が始まりました。みなさんの学校生活が充実したものとなるように、安全安心でおいしい給食作りに努めますので、よろしくお願いいたします。

学校給食の役割について

学校給食は単なる食事の時間ではなく、「学校給食法」に基づき実施される教育活動です。栄養バランスのとれた食事を提供することで、成長期にあるこどもたちの健全な発達を支えることはもちろん、健康によい食事や食文化、地場産物、食事のマナーなど、さまざまなことを学ぶための時間です。



献立表もご覧ください！

栄養価や食品の記載

だけではなく、知立市産の食材の紹介や、吹

き出しによる献立の説明も行っています。

ご家庭で、お子さんと読んでみてください！

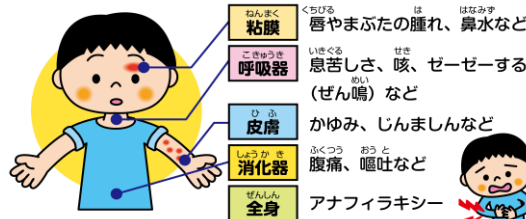


食物アレルギーへの理解を深めるための知識



食物アレルギーとは、本来は無害であるはずの食べ物に対し、体を守るための免疫が過敏に反応して起こる有害な症状のことです。数分で命に関わる症状が出ることもあるため、アレルギーのある本人だけでなく周りの人も理解することが大切です。

食物アレルギーの症状



食物アレルギーは、食物に含まれるたんぱく質が原因となり、さまざまな食品で起こります。生の果物や野菜などを食べた時に、口の中やのどがピリピリしたり、かゆくなったりする「口腔アレルギー症候群」は、花粉症の人がなりやすいですが、加熱すると症状が出にくくなります。

知立市の食物アレルギー対応の基本方針

きまり

- ① 食物アレルギーの原因となる食品が入っている料理は、全て食べられません。ただし、卵や青果物などは加熱したら食べられる、飲用牛乳をやめればお乳製品が含まれても減らさずに食べられる、小麦や大豆の調味料やごま油は食べられると医師が診断した場合は、その対応が可能です。
 - ② 食物アレルギーの配慮が必要な児童生徒は、「学校生活管理指導表」の提出が毎年必要です。
- 対応できること
- ① 「卵、乳、えび、いか」は、アレルギー対応食が提供できます。
 - ② 飲用牛乳のみ提供、または飲用牛乳の除去が可能です。
 - ③ 使用食材が分かる書類を提供したり、アレルゲンの有無を伝えたりすることができます。

新たに申請したい方は、担任へ伝えてください。



令和8年度の給食費

小学生 … 無償

中学生 … 280円（据え置き）

○ 小学生

国は、令和8年度、子育て世帯への支援の一環として、学校給食費の負担を軽減する交付金を設置します。

知立市には、上限である【一人あたり5,200円／月】が交付される予定です。

国の補助だけでは現在の食材費（給食費）の全額をまかなうことはできませんが、不足分を市の財源で負担することで、小学生の給食費を無償とします。

ただし、無償化の対象となるのは令和8年度分からとなるため、令和7年度以前の給食費に未納がある場合は、お支払いが必要となります。

○ 中学生

国は中学生への補助拡大についても早期に実現するとしていますが、令和8年度は負担軽減の対象ではありません。

中学生の食材費は、物価高騰が続くなか、1食あたり390円程度となる見込みです。

中学生給食費280円との不足分に関しては、引き続き市の財源から支出することで、家庭の経済的負担を軽減します。

昨今の社会情勢の影響を受けるなか、物価高騰により依然として給食運営を取り巻く環境は厳しい状況ですが、苦手な食材もできるだけ食べられるように献立を工夫しながら、こどもたちにとって安心安全で魅力的な、おいしい給食の提供に努めてまいります。

保護者の皆様におかれましては、知立市の給食運営につきまして何卒ご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。